

第 1 回パークレンジャー養成講座

「公園のテーマ・理念を共有しよう！」 講師：増田 昇



第 8 期パークレンジャー養成講座が始まりました。今期は 12 名の方々が講座に申し込んでくださり、初回の参加者は 10 名でした。

1. 開会のあいさつ

はじめに、大阪府の服部課長より挨拶がありました。続いて、大阪府職員の島主査から「泉佐野丘陵緑地」についての概要紹介がありました。



2. コミュニケーションゲーム

自己紹介に入る前に、緊張を解きほぐすために簡単なゲームを行いました。バースデーラインという、言葉を使わずジェスチャーのみを用いて、誕生日の順に並び変わるというゲームです。単純なコミュニケーションでも工夫 1 つで楽しくなることを知っていただけたと思います。



3. 自己紹介

緊張をほぐした後は、全員で自己紹介です。A3 の用紙に「名前・あだ名・特技もしくはやりたいこと」を書き、1 人ずつ発表していきました。「クラフトが得意」「農活動に取り組みたい」など、それぞれの思いを話しました。



4. 話し合い

「パークレンジャーになって、やってみたいこと」をテーマに、2つのグループに分かれて話し合いました。ルールの例として「L.O.V.E」(Listen、Open、Voice、Enjoy)を紹介した上で、付箋に意見を書いて模造紙に貼りながら進めました。

主に下記のような意見がでてきました。

- ・ 秘密基地・ツリーハウスを作りたい
- ・ 竹炭でビオトープの水をきれいにする実験をしたい
- ・ 化石の調査をしたい
- ・ 農園をつくりたい
- ・ 川辺で子供たちが遊べる場所をつくりたい
- ・ 里山の果物（木いちごやアケビ）、キノコの育成



6. 講義

午後からは、増田先生(大阪府立大学)による講義です。「みどり大阪推進計画」、「都市公園の役割」、「泉佐野丘陵緑地の理念、テーマ、活動イメージ」、「泉佐野丘陵緑地公園の運営体制の考え方」等について解説していただきました。

講義が進む中で、活発な質疑も交わされました。「この公園のサポーターを増やすにはどうすればいいか」「西地区と東地区はどう整備していくのか?」「アダプティブマネジメントとはなにか」など、増田先生と共に議論が交わされました。



7. 閉会

最後に次回の案内を行い、この日のプログラムは終了となりました。これからの講座が楽しみです。

《主な感想》

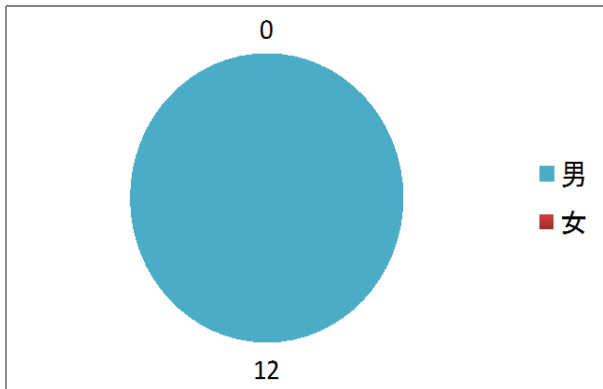
- ・ 泉佐野丘陵緑地の成り立ちから今までの活動がよくわかった。泉佐野市の歴史・自然の成り立ちがよく理解できた。
- ・ 普段であれば聞かれないような、重要な講義を聞くことができ感激でした。個人的には、長らく疑問であった、東京に緑が多く大阪には少ない理由が解けました。本当にこの講義に出席してよかったと思います。
- ・ 今回受講された方同士の自己紹介があり、親近感ができてよかった。本日参加のメンバーさんとも打ち解け、今後とも仲良くやっていけると感じました。
- ・ パークレンジャーの仕事および内容がわかりやすかったです。今後とも講義に参加したいと思います。



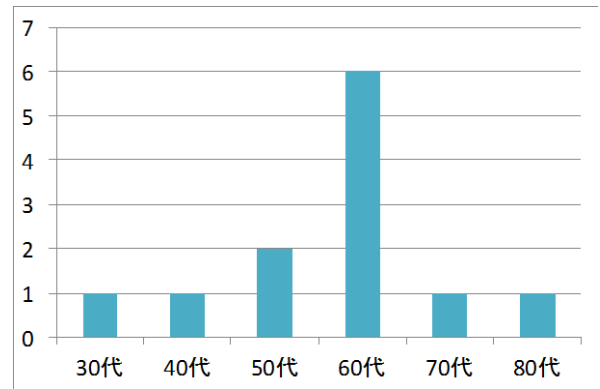
○パークレンジャー養成講座 参加者構成

受講者数：12名

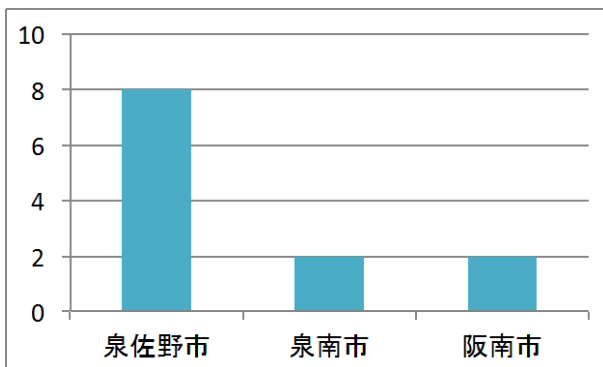
■男女比



■年代構成



■すまい



■職業

